

ALUMINUM INDUCTION BOX

取扱説明書

適応車種／車型 (表 1)

商品名称	商品番号
ALUMINUM INDUCTION BOX	517-N001
適応車種	車両型式
ニッサン シルビア K's シルビア K's (ハイキャス付) シルビア spec-R シルビア spec-Rエアロ	S14 CS14 S15 S15
年式	エンジン型式
S14/CS14 : 93/10~99/01 S15 : 99/01~02/08	SR20DET SR20DET

! 注意 本商品は、APEXi POWER INTAKE (商品コード:507-N005)との同時装着を前提として設計しております。純正エアクリーナおよびその他のエアクリーナ、サクシオンホース交換、タービン交換等には取付け出来ませんのでご注意ください。

まえがき

このたびは、APEXi ALUMINUM INDUCTION BOX をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。正しく安全にお使いいただくために、取付ける前にこの取扱説明書を最後までよくお読みくださるよう、お願い致します。また、取付け後に不具合が発生した時・わからない事が生じた時などお役に立ちますので、この取扱説明書を大切に保管してください。また本製品を他のお客様にお譲りする際は、必ず本取扱説明書も合わせてお譲りください。

はじめに ~必ずお読みください~

- 本商品は取扱説明書表紙に記載されている車両に対しての専用商品であり、車種専用設計を行っております。従って、(表1)の適応車両以外の車両への取付け及びご使用におけるクレームは、一切負いかねますのでご了承ください。
- 本製品は車両・エンジン・補機類(エアクリーナを除く)等カーメカ純正の仕様に合わせ開発されております。一部改造がなされた車両に対しては、取付けおよび本来の性能が発揮できない場合がございますので、ご了承ください。
- 取付け作業を確実にを行うために、この取扱説明書をよく読んでから作業を開始してください。
- 作業前に、この取扱説明書に記載されているパーツリスト(表3)と実際のパーツの数量・形状が一致することを確認してください。万一、不良品や欠品がございましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。
- 取付けに際しての部品及び車両破損等につきましては、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ボディ保護のため、作業時にはフェンダカバーを掛けて作業を行ってください。
- ボルト・ナット等部品を痛めない為にも、使用用途に応じた工具をお使いください。
- エンジン内部にゴミ・ホコリ等が混入しないよう、作業はできるだけ屋内で行ってください。
- 取外した吸気系部品やタービン・インタークーラ・サクシオンパイプの開口部は、清潔なウエス(布きれ)またはガムテープ等で一時的に塞ぎ、作業中に異物の混入がないようにしてください。
- 取付け作業の為、一時取外す純正部品・取外した純正エアクリーナボックス・チューブ・ホース等は、無くさないように大切に保管してください。
- 取付けに際しては、必ずバッテリーのマイナス端子を外してから作業を開始してください。
- 配線用カブラ・コネクタは、断線させないように注意して取付け・取外しを行ってください。
- 作業終了時の点検は必ず行ってください。
- 商品の仕様や価格・外観等は、改良のため、予告なく変更することがあります。また、その件に関するクレーム等は一切受けかねますのでご了承ください。
- 一般公道を走行する時には、道路交通法等の法律に準じた走行が義務付けられます。

目次

- ◎ 表紙（商品名称、商品番号、適用車両 等） ————— P 1
- ◎ まえがき ————— P 1
- ◎ はじめに ————— P 1
- ◎ 目次 ————— P 2
- ◎ 1. 本文中のシグナルワードとその意味 ————— P 2
- ◎ 2. パーツリスト ————— P 2
- ◎ 3. 交換手順 (1)純正クリーナの取外し ————— P 3
- (2) POWER INTAKEの取外し ————— P 3
- (3)ALUMINIUM INDUCTION BOX の取付け ————— P 3～5
- ◎ 4. 走行前の注意 ————— P 5
- ◎ 5. メンテナンスについて ————— P 5
- ◎ 6. 故障 かな? と思ったら ————— P 5
- ◎ 取扱説明書改訂の記録 ————— P 5
- ◎ お問い合わせ先

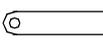
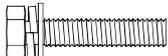
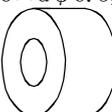
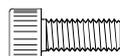
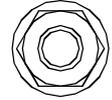
1. 本文中のシグナルワードとその意味

●弊社の「取扱説明書」には、あなたや他の人への危害及び財産への損害を未然に防ぎ、弊社の製品を安全にお使い頂くために守っていただきたい事項を記載しております。その表示（シグナルワード）と図記号の意味は次のようになっております。内容をよく理解してから本文をお読みください。

シグナルワードとその意味 (表 2)

シグナルワード	シグナルワードの意味
 危険	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負うことに至る切迫した危険な状況を示します。
 警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される危険な状況を示します。
 注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が軽傷または中程度の傷害を負う可能性が想定される危険な状況、及び物的損害のみが想定される状況を示します。
お願い	この表示を無視して誤った取扱をすると、本商品の本来の性能を発揮できなかつたり、故障する内容及び機能や事項などの内容を示します。

2. パーツリスト (表 3)

NO	品名・形状	数	NO	品名・形状	数	NO	品名・形状	数	NO	品名・形状	数	
①	プレート1 (上面) 	1	②	プレート2 (側面) 	1	③	ブラケット1 	1	④	ブラケット2 	1	
⑤	スポンジ (10×10×1000) 	2	⑥	ボルト (M6×1.0, L=35) 	1	⑦	カラー (Dφ16×dφ6.5, H10) 	1	⑧	フランジナット (M6×1.0) 	2	
⑨	平ワッシャ (M5用) 	6	⑩	スプリングワッシャ (M5用) 	6	⑪	キャップボルト (M5×0.8, L=16 HEX) 	6	⑫	ボルト (M8×1.25, L=20) 	1	
⑬	フランジナット (M8×1.25) 	1	⑭	取扱説明書 	1	⑮	ステッカー 	1				

3. 交換手順

(1) 純正エアクリーナの取外し

※純正エアクリーナの取外しは、POWER INTAKE (507-N005) の取扱説明書をご参照ください。

(2) POWER INTAKE の取外し

※POWER INTAKE の取外しは、POWER INTAKE (507-N005) の取扱説明書をご参照ください。

※ダクト及びバッテリーのマイナス端子は外しておいてください。

(3) ALUMINUM INDUCTION BOX の取付け

※次頁及び POWER INTAKE の取扱説明書を参照しながら、取付け作業を行ってください。

※プレート1及びプレート2に貼り付けてある保護シート(白色)は取付け前に剥がしてください。

1. エアインレットパイプに付いているエアホース固定用クランプを外し、エアホースを抜いてください。
2. エアインレットパイプを固定している IN/OUTホースクランプを緩め、エアインレットパイプを外してください。

 **注意** 異物が混入しないように、エアインレットパイプを取外した後の車両側パイピング開口部は、ガムテープ等で一時塞いでください。異物が入ると、エンジンの故障の原因となります。

3. ②プレート2(側面)を車体に合わせ、車体と②プレート2(側面)の間に⑤スポンジを適当な長さにカットし貼り付けてください。
4. 次頁を参照し、エアフローメータ、POWER INTAKE、②プレート2(側面)をASSYにし、車体に取り付けてください。

※POWER INTAKE で使用していたブラケット1/2は使用しません。本商品付属の④ブラケット2を使用してください。

※S15の一部車種にてパワーステアリングタンク取付けブラケットのブッシュがないものがあります。

パワーステアリングタンク取付けブラケットのブッシュが無い車両は、車体と②プレート2の間に

⑦カラーを挟み取付けを行ってください。

5. エアインレットパイプを IN/OUTホースクランプを使用し、元通りに取付けてください。また、エアホースもエアホース固定用クランプを使用して、エアインレットパイプに取り付けてください。
6. POWER INTAKE 及び ②プレート2 が無理なく固定されていることを確認してください。
7. ①プレート1(上面)を②プレート2(側面)に合わせ、車体と①プレート1(上面)の間に⑤スポンジを適当な長さにカットし貼り付けてください。
8. 各部に無理な力や干渉がないことを確認した上でボルト・ナットを本締めし、エアフローメータにエアフローカブラを接続してください。
9. 次頁を参照し、①プレート1(上面)及び③ブラケット1を車体および②プレート2に取り付けてください。
10. ダクトを、クリップを使用し元通りに取付けてください。
11. ALUMINUM INDUCTION BOX 取付け終了後、ボンネットを閉めながらALUMINUM INDUCTION BOX とボンネット・ボディが干渉しないかどうか確認してください。
12. バッテリーのマイナス端子を、元通り接続してください。

 **注意** バッテリーのプラス端子に触れぬよう、十分注意してください。感電の恐れがあります。

13. 全ての取付け終了後、各部品の取付けに間違いがないかどうか点検してください。間違いがなければ作業終了です。

※ ホースクランプ(F)の締め忘れには注意してください。

●ボルト本締めトルク	M 8	・	12.7~15.7 [N・m]	(1.30~1.60 [kgf・m])
	M 6	・	5.1~6.5 [N・m]	(0.52~0.66 [kgf・m])
	M 5	・	2.9~3.8 [N・m]	(0.30~0.39 [kgf・m])



<完成図-1>



<完成図-2>

4. 走行前の注意

- 各パーツが正確に取付けられているか、ボルト・ナットの締め忘れがないか、ハーネス類やホース類の接続不良がないか、もう一度確認してください。
- エンジンを始動させて、干渉等による異音がないか、確認してください。

5. メンテナンスについて

- ALUMINUM INDUCTION BOXの取付け後はパワーインテークエレメントの汚れが外観で判断出来ない為、定期的にALUMINUM INDUCTION BOXのカバーを外してボックス内部の点検を行ってください。
(POWER INTAKEのメンテナンスについては、POWER INTAKEの取扱説明書をご参照ください。)

6. 故障かな?と思ったら (表 5)

症状	原因と対策
<ul style="list-style-type: none"> ●エンジンがかからない ●エンジン回転が安定しない 	(1)エアフローメータのコネクタは接続されていますか？(断線していませんか?) (2)エアフローメータのコネクタは、確実に奥まではめ込まれていますか？ (3)ホース類は確実に装着され締め付けられていますか？ (4)パワーインテーク内部に異物が混入していませんか？ (5)バッテリー・ガソリンは十分ですか？
<ul style="list-style-type: none"> ●異音がする ●振動がする 	(1)各部品は無理なく固定されていますか？ (2)金属部どうして干渉していませんか？ (3)各ボルト・ナットは緩んでいませんか？ (4)エンジンルーム内に工具や外したパーツ等が放置されていませんか？ (5)パワーインテーク以外から音がしていませんか？
<ul style="list-style-type: none"> ●ブーストがかからない ●加速しない 	(1)ホース類は、確実に装着され締め付けられていますか？ (2)ホース類に亀裂は入っていませんか？ (3)各部品は無理なく固定されていますか？ (4)パワーインテーク内部に異物が混入していませんか？ (5)燃料カットの可能性はありませんか？ →弊社又はお買い求めのお店にご相談ください。
<ul style="list-style-type: none"> ●ノッキングが出る 	(1)空燃比が異常に薄くなっている可能性があります。 →弊社又はお買い求めのお店にご相談ください。

取扱説明書改訂の記録

No.	改訂日付	取説部品番号	変更内容
N	'01. 9. 25	2795-0010	初版
1	'01. 10. 10	2795-0011	組付図変更
2	'03. 4. 12	2795-0012	住所変更
3	'14. 6. 12	2795-0013	適応年式修正、記載内容一部修正